

## 地域ごとのまちづくり計画対話シート

作成日：令和4年（2022年） 3月 3日

作成者：（課名） 市民協働推進課

（氏名） 石谷 舞

## 1 基本情報

項目	入力欄
まちづくり協議会名	宝塚市長尾台小学校区まちづくり協議会
地域ごとのまちづくり計画	【基本目標】 豊かな自然を活かし、快適で安らぎのあるまちづくり
	【具体的な取り組み】 ..... (2) きずぎの森の活用 満願寺方面からきずぎの森に入る徒歩ルートの整備
取組内容の関係課	施設マネジメント課

## 2 対話の状況

### (1) 実施概要

ア 日時： 令和4年（2022年）3月3日（木） 13：30～14：30

イ 場所： コミュニティセンターひばり

ウ 出席者： 以下のとおり

＜まちづくり協議会＞



＜関係課＞

施設マネジメント課 橋本課長、北野係長

＜市民協働推進課＞

石谷

### (2) 確認できたこと

満願寺方面からきずきの森に入る徒歩ルートの整備について、対話を行った。  
概要は以下のとおり。

ア. 施設マネジメント課から、次の内容について、まち協へ情報共有を行った。

（ア）徒歩ルートは民有地であり、市は当該土地所有者より寄附申出を受け、現在、寄附の受領に関して調整を行っており、決まっていることが何もない状況であること。

（イ）そのため、徒歩ルートは民有地であるため、市から当該土地について、回答できることが何もないこと。

（ウ）なお、寄附申出者は、当該土地について手をかけず、自然のままに残したいという強い意向があること。

イ. 現時点で寄附申出について、寄附申出者と市の間で何ら調整が出来ていない現状に鑑み、まち協は徒歩ルートの整備の要望を保留する。

ウ. まち協は、市に対し、寄附を受けてほしい旨要望した。

エ. 寄附申出者と市で寄附についての調整完了後（寄附を受領する場合は、所有権移転後）市からまち協へ情報提供することとなった。